

開催日:2017年 7月 15日

会場:松島FBC

南東北インターハイ派遣審判員研修会を開催

7月15日松島フットボールセンターを会場に、第3回南東北派遣審判員研修会を開催しました。南東北インターハイへ参加する県内の審判員15名が集まりました。

今回の研修は座学セッション①オフサイドの判断について②第4審判員の役割③競技規則試験、プラクティカルセッション①オフサイドTRを2種類②選手交代時の手続きについてプログラムを実施しました。

大会を約2週間後に控え、参加した審判員はこれまで行ってきた研修会での内容を確認するとともに、大会の開幕に向け、緊張感を持ちながら研修会に臨みました。



大平 俊明 2級インストラクター コメント

今月下旬より開催される南東北インターハイに向けて、昨年の秋から継続開催してきた研修会の最終確認として第3回派遣審判員研修会を開催したところ多数の審判員に参加いただきました。これまでに実施してきた研修会で派遣審判員が大会において実際担当する副審や第4審判員の任務を再確認するものでした。大会まで1か月を切った段階での研修会であったことから、ミスの無い審判ができるように緊張感を持って座学・実践研修に取り組まれていました。大会期間中においては、開催県派遣審判員(大会役員)として大会が成功するための行動はもちろんのこと、個人としても大会前、期間中において体調管理を万全とし大会に臨むこと、また、これまでの研修会で得られたものを大会で十分発揮できることを期待します。改めて、皆様のご協力をよろしくお願いします。

藤澤 祐人 2級審判員 コメント

座学ではインターハイでメインでやらせていただく、副審、第4審判員についてでしたが、グループで話し合いながらそれぞれのやるべきことを確認できたのでよかったです。プラクティカルトレーニングでは実際に起こり得るシチュエーションをいくつかに分けて行いましたが、しっかりとオフサイドラインに焦点を合わせることができないと判断が難しいことがあらためて分かりました。今回インターハイに参加するのは初めてなので楽しみつつ、しっかりと大会のサポートをしていきたいと思いました。ありがとうございました。

塚原 健 2級審判員 コメント

インターハイ派遣審判員として三度にわたり研修会に参加させていただきました。今回はインターハイに向けての研修会であった為、第4審判と副審に特化した内容の研修となり、今までにはないような経験をできたと感じています。特に副審では、研修会で失敗し、学ぶことにより、実際の試合で失敗せずに研修会の経験を即座に活かすということがこの期間で実感することができました。このような経験により、自信もつき少しでもレベルアップができたと感じています。この三度の研修会を通じて、インターハイに向け、より責任感と使命感が培われ、インターハイ派遣審判員として、さらに強い意志を持つことができました。今回、三度にわたりインターハイ派遣審判員研修会を開いていただき、大変貴重なお時間をありがとうございました。